

令和7年度福島ロボットテストフィールド展示会出展事業 公募型プロポーザル募集要領

1 事業目的

展示会の出展を通して、福島ロボットテストフィールド（以下「RTF」という。）ひいては福島イノベーション・コースト構想を広く周知すること、さらに、より多くの利用者呼び込むことを目的とします。

2 事業内容

(1) 事業名称

令和7年度福島ロボットテストフィールド展示会出展事業

(2) 予算額（上限）

4,472,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

(3) 業務内容

別紙「令和7年度福島ロボットテストフィールド展示会出展事業 委託仕様書」のとおり

(4) 履行期間

契約締結日から令和7年12月23日まで（ロボット・航空宇宙フェスタふくしま2025会期終了から約1か月後）

3 参加資格に関する事項

次に掲げる条件をすべて満たしたものとします。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4（一般競争入札参加者の資格）の規定に該当しないこと
- (2) 福島県から競争入札への入札参加資格制限（指名停止）を受けていないこと
- (3) 常に連絡調整できるように、体制を整えておける者であること
- (4) その他、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構（以下「機構」という。）との協議に柔軟、かつ真摯に対応できること

4 事業内容に関する質問の受付について

(1) 質問書の提出

ア 提出書類

質問書（様式第1号）

イ 提出期限

令和7年2月19日（水）17時まで（必着）

ウ 提出方法

持参、郵送、電子メール又はFAXにより提出してください。

(2) 質問書に対する回答予定日及び回答方法

令和7年2月26日（水）

RTFホームページ（<https://www.fipo.or.jp/robot/>）に回答書を掲載します。

5 参加表明について

(1) 提出書類

参加表明書（様式第2号）

(2) 提出期限

令和7年3月7日（金）17時まで（必着）

(3) 提出方法

持参、郵送、電子メール又はFAXにより提出してください。なお、参加表明書の提出をもって、本募集要領の記載内容を承諾したものとみなします。

6 企画提案書等について

(1) 提出書類

以下の書類を作成し、簡易に製本したものを8部提出してください。

ア 企画提案書（任意様式）

- ・企画内容、事業の取組内容を別紙「令和7年度福島ロボットテストフィールド展示会出展事業委託仕様書」に基づき提案すること
- ・当事業を実施する際の独自提案をすること
- ・年度末までの事業実施工程について明確にすること
- ・過去に同様事業を受託している場合は、その実績一覧を明記すること

イ 見積書（任意様式）

ウ 会社概要（様式第3号または任意様式）

エ 業務実施体制書（様式第4号）

オ 暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書（様式第5号）

(2) 提出期限

令和7年3月14日（金）17時まで（必着）

(3) 提出方法

持参又は郵送

(4) その他

- ・複数の企画提案書を提出することはできません。
- ・プロポーザルに要する経費は全て提案者の負担とします。
- ・提出された企画提案書等は返却しません。また、第三者に開示しません。
- ・企画提案書等提出後に参加辞退する場合には、辞退届（任意様式）を提出してください。

7 業務委託予定者の選定

(1) 選定方式

プロポーザル審査会での企画提案書等のプレゼンテーション及びヒアリングにより総合的に評価し、業務委託予定者（随意契約の予定者）を選定します。

原則として参加表明した全員にプレゼンテーションを実施してもらう予定ですが、応募者が多数の場合は提出資料をもとに書面審査を行い、審査会の参加者を選定します。

(2) 審査基準及び配点

評価項目	配点	判断基準
1 企業実績・実施体制等	30点	○類似業務の実績があるか ○業務の実施体制が整っているか ○事業内容を十分に理解しているか ○事業計画が実現可能なものか ○機構の施策を十分に理解しているか
2 企画内容	60点	○広報・販促グッズ ・広報ツールはR T F及び福島イノベーション ・コスト構想の普及啓発として効果的か ・販促グッズは来訪者の関心を高める提案となっているか ○展示会出展 ・広報は展示ブース来訪者数の増が期待できるか ・展示ブースのレイアウトはコンテンツの発信に適した提案となっているか ・装飾が集客を期待できるものか ○独自提案 ・業務目的を達成するために、提案者の経験や知識を生かした独自の提案があるか
3 業務コストの妥当性	10点	○見積額は、業務を実施する上で妥当なものか

8 プロポーザル審査会

(1) 日 時 令和7年3月18日(火) ※開始時間は別途通知します。

(2) 場 所 R T F研究棟

(3) その他

ア プレゼンテーション時間は25分以内(10分以内の説明、15分の質疑)です。

イ その他参考資料(プレゼンボード、写真等)の持ち込みは認められます。ただし、追加資料の配付は認めません。パワーポイントを使ってのプレゼンを行う場合は令和7年3月17日(月)17時までにデータを提出先まで送付してください。(当日のPC持参可)

9 審査結果の発表及び通知

(1) 通知予定日: 令和7年3月19日(水) (予定)

(2) 審査方法: 審査会で決定します。

(3) 発表方法: 参加者全員に対し、書面で通知します。なお、審査結果に対する異議申し立て、質問等は一切認めません。

10 契約手続

本業務に関して最も優れた提案を行った者と業務委託契約の締結交渉を行います。交渉の結果、仕様を確定した上で再度、見積書を提出いただき契約を締結します。

なお、この手続に参加した者が、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定のいずれかに該当することとなった場合、又は交渉の結果契約締結までに至らなかった場合、契約の締結を行わないことがあります。この場合は、次点者と契約の締結交渉を行います。また、契約者が、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、その他これらに準ずる者に該当する場合も契約締結を行いません。

11 不適格事項

この要領に定める手続以外の方法により、参加者が審査委員又は関係者に本公募型プロポーザルに関する援助を直接又は間接に求めた場合、その参加者を失格とします。

また、提出書類が次のいずれかに該当した場合についても同様とします。

- (1) 提出方法、提出先、提出期限に適合しないもの
- (2) 作成様式及び記載上の注意事項に示された内容に適合しないもの
- (3) 記載すべき内容の全部又は一部が記載されていないもの
- (4) 記載すべき事項以外の内容が記載されているもの
- (5) 虚偽の内容が記載されているもの
- (6) 予算が超過しているもの

12 契約の効力

本契約は、その契約に係る予算が可決され、令和7年4月1日以降で予算の執行が可能となったときにその効力が生じます。

13 想定スケジュール（全て令和7年に実施）

2月12日（水）	公募開始
2月19日（水） 17時まで	質問書提出期限
2月26日（水）	質問書回答
3月7日（金） 17時まで	参加表明書提出期限
3月14日（金） 17時まで	企画提案書提出期限
3月18日（火）	プロポーザル審査会
3月19日（水）	審査結果通知（予定）
3月下旬	業務委託予定者打合せ
4月1日（火）	契約締結予定

以下、参考

○令和7年 6月 4日（水）～ 6日（金）Japan Drone 2025（千葉県）

目的： 企業や研究機関とのビジネスマッチング

○令和7年11月21日（金）、22日（土）ロボット・航空宇宙フェスタふくしま2025（福島県）

目的： （1日目）企業や研究機関とのビジネスマッチング

14 その他

- (1) 採用した作品等の権利は機構に帰属します。
- (2) 当該業務として作成した各種コンテンツは、R T F 及び機構のホームページ、ポスターやパンフレット等への掲載、また機構が許可した広報媒体において二次使用等を行う場合があります。
なお、機構が二次使用するにあたり、第三者の有する著作権その他の権利を侵害することがないよう、制作に当たっては必要な許諾を得ることとします。
- (3) 企画提案に対する規模、効果の数値的目標は設定しませんが、プロポーザルで提案のあった規模を下回ることとはできません。実現可能な提案としてください。
- (4) 仮に、実施計画書の内容を実施できない場合には、それに匹敵する内容、活動に変更することが可能ですが、実施できなかった場合には業務実施不可能となるので、委託料の減額となる場合があります。

15 各種書類提出先・問い合わせ先

〒975-0036 福島県南相馬市原町区萱浜字新赤沼83番
公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構
福島ロボットテストフィールド事業部連携課 志賀
電話 0244-25-2474 FAX 0244-25-2479 E-mail robot2@fipo.or.jp